

Optimized Site Selection for a Cascade Multi-purpose Geothermal System in Kyushu Island, Japan

シャガエグ, ダネカー

<https://hdl.handle.net/2324/7396234>

出版情報 : Kyushu University, 2025, 博士 (工学), 課程博士
バージョン :
権利関係 :



氏 名	Shaghayegh DANEHKAR (シャガエグ ダネカー)														
論 文 名	Optimized Site Selection for a Cascade Multi-purpose Geothermal System in Kyushu Island, Japan (九州島におけるカスケード型多目的地熱システムの最適サイト選定)														
論文調査委員	<table> <tr> <td>主 査</td><td>九州大学</td><td>教 授</td><td>山田 泰広</td></tr> <tr> <td>副 査</td><td>九州大学</td><td>教 授</td><td>藤光 康宏</td></tr> <tr> <td>副 査</td><td>九州大学</td><td>教 授</td><td>フーマン ファルザネ</td></tr> </table>			主 査	九州大学	教 授	山田 泰広	副 査	九州大学	教 授	藤光 康宏	副 査	九州大学	教 授	フーマン ファルザネ
主 査	九州大学	教 授	山田 泰広												
副 査	九州大学	教 授	藤光 康宏												
副 査	九州大学	教 授	フーマン ファルザネ												

論 文 審 査 の 結 果 の 要 旨

本論文は、地熱カスケードシステム導入のためのサイト選定プロセスを、GIS-リモートセンシングベースの多基準分析モデルを用いて提示する手法を開発し、発電、微細藻類の培養、低温度電解と高温度電解での水素生産という4つの主要な検討事例を提示したものであり、低～中エンタルピー資源を経済的かつ機能的に利用可能にすることで地熱エネルギーの直接利用を促進し、多様な再生可能エネルギー資源における地熱技術の適用範囲を拡大することで、地熱資源の現在の分類や評価枠組みの再定義につながる可能性があることから、地球資源工学およびエネルギー資源工学上寄与するところが大きい。よって、本論文は博士（工学）の学位に値するものであると認める。